

'98公民館活動を振り返って

98年も余すところあと半月程になりました。公民館では、様々な活動に取り組み大勢の皆さんから参加していただきました。来年も参加しやすい事業づくりを目指して、今年一年の活動を振り返ってみたいと思います。

〈家庭教育〉

0歳から3歳までの子を持つ育児者を対象に集まっている学級です。子どもさんと一緒に「ミニ運動会」や「町の施設巡り」をやって仲間づくりに努めています。

◆あすなろっ子広場

四歳から就学までの子を持つ育児者を対象に集まっています。

勉強会やケーキ作りにと学習しています。

〈青少年教育〉

小学生とその両親を対象とした学級です。マリンスポーツや国際交流など様々な活動を通して団体行動や親子のふれあいを高めています。



親子チャレンジ教室

〈成人教育〉

おもしろ雑学講座
いろいろな分野の講師をお迎えして、自分の経験や知識をお話していただく講座です。

◆生きがい講座

高齢者を対象とし、「生きがい」について有識者からお話ししていただき、人生をどう過ごすかを学んでいきます。

〈婦人教育〉

各分館(小須戸・矢代田・

横水・新保)では地域の中での仲間づくりを通して、レクリエーション、料理、講義など楽しく活動しています。

〈入門教室〉

茶道入門教室
陶芸教室

初心者マリンスポーツ教室
ゴルフ教室

親子で楽しむパソコン教室
雪吊り講座

初心者のための写真教室
今年新たに開級した教室や専門的な教室に大勢の参加をいただき大好評でした。



陶芸教室

〈生涯学習事業〉

有志指導者の方を希望グループへ派遣し、地元の会場で教室を開催しました。

〈文化祭事業〉

町民展・文芸展等
(来館者70名)
作品数三五〇点以上の力作が一堂に会しての町民展で、各展示場には工夫を凝らした作品が飾られ公民館は文化の秋真っ盛りでした。

◆第十四回芸能祭

(来館者300名)
今年も「子ども梅ばやし」からスタート。参加団体二十八団体の皆さんが踊りや唄などを披露し一年間の成果を見

◆第十五回文化講演会

(来館者80名)

小須戸町でも川柳の大家として知られる大野風柳先生を迎え、「あなたの宝もの」と題した講演をしていただきました。感性豊かな発想から、物の豊かさより心の豊かさを大切にした生き方を語っていただきました。

〈分館活動〉

分館運動会や講演会、文化祭など色々な面で地域の為に事業を取り組んでいます。

〈視聴覚・図書・広報活動〉
夏休み・冬休みアニメ映画会
図書室夜間開放(毎週金曜日)

◆ふれあい会館移動図書
◆情報「こすど」の発行
◆公民館報毎月一回の発行

今年一年間、公民館活動に参画いただき感謝申し上げます。
来年度も是非活動に参加していただけるよう、生涯学習に力をいれたいと考えております。一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
公民館職員一同

▼公民館休館日のお知らせ▲
・十二月二十三日(水・祝)
・十二月二十八日(月)夜間から翌年一月三日(日)まで年末大掃除並びに公民館内整理の為休館いたします。
・一月十五日(金・祝)
よろしくお願いたします。

◆ふれあい電話相談

◆一月の相談日
八日(金)・二十二日(金)
二十九日(金)
◆受付時間
午後一時〜五時
◆電話番号
三八一三三〇〇
◆お名前、言わなくてもいいです。
◆秘密は、固く守ります。



小須戸ライオンズクラブ様
時計の寄贈ありがとうございました。

8日「芸能祭」歌に踊りに、今年も大勢の来館者でにぎわいました。



14日「雪吊り講座」我が家の庭木も、この講座で冬は安心。



29日「初心者のための写真教室」撮影会を行い、自分が見た小須戸町を思い思いに撮りました。

催し物ご案内

◆冬休みマジック&アニメ映画会
参加するとマジックとアニメの上映が、両方とも楽しめます。どうぞ、ご期待下さい。
日時 十二月二十五日(金)
①午前十時〜十一時三十分まで
中央公民館二階視聴覚室
②午後二時〜三時三十分まで
矢代田ふれあい会館

◆アートフラワー講習会
お正月飾りを一緒に作ってみませんか。水引、和紙を使ったアレンジメントを作ります。
初心者大歓迎!
日時 十二月二十八日(月)
午後一時〜三時
会場 中央公民館二階学習室
定員 十五名
材料費 三千円程度
申込先 中央公民館
※持参する物はハサミ、ペンチ、セロテープ。

VOICE 私は考える

投稿記事募集

このコーナーでは悩んでいること、考えていること、あるいは感動したことなどを記事として投稿していただき、それぞれ皆さんで考えていただくコーナーです。
投稿記事を読んだの感想や解決事例なども合わせて募集します。ぜひご投稿ください。

募集要項

対象 中学生以上の一般町民
内容 学校や家庭、友達や人間関係などにおける悩み、感動したことなど。及び記事を読んだの感想や解決事例。
字数 五百〜五百二十文字
投稿方法 郵送を原則とし、一少年、一高校生、一女性などの匿名で結構ですが記名も自由です。
郵送先 千九五六〇一〇一
中蒲原郡小須戸町大字
小須戸一七番地

※なお、記事の選考は公民館報編集委員会でおこないます。

シリーズ 「今、子どもたちは」 (28)

グレイトなあすなろ祭り 矢代田小学校

十一月二十一日、一年生のみこし入場を皮切りに児童会の行事「あすなろ祭り」が行われました。

三年生以上の学級から「きよだいのすくろく」「ドラえもんランド」「ゴーストハウス」「かける！ストラック」



当日は、子どもたちは店番をする人、お客になる人に分かれ協力し合って取り組みました。お家の方からもお客様として延べ百人近くの参加者をいただき、地域の人と共に楽しい三時間があつという間に過ぎました。

文芸欄

柳 今朝だけは公認の酒祝まつ
へそくりが化けて孫へのお年玉
古傷の彼の賀状が当たりくじ
家中を隈なく磨き初春を待つ
渡辺信子

歌 陽だまりの庭に伸びたる南天の
円実あかく冬に入りゆく
ギブスつけ病床につきたる老い
母に好物問えば漬ものと言ひ
葉を落とす梅の林にふかぶかと陽
のさし入りて冬越えんとす
君は去ぬ此の夕暮に一群の石落の
咲き秋の雨降る
本多玲子
長井利恵子
村山 睦

俳句 食べしキムチ匂ふ人体虹の如
不景気の風など知らずからす瓜
無花果の寺領横目で見て通る
曹植でなくて枝豆つまみけり
街路樹の落葉を廻す風に逢ふ
木犀を花びんに授業参観日
点滴の窓に動かぬいわし雲
街路樹の雨のしとしと落葉散る
吉田素系
丸山虚秋
間野良遊
中野太浪
藤井ハルエ
牧野信雄
山崎しず枝
田沢 弘